1970
5月号
No. 198
編集兼発行
鮫川村
総務課
塙町 佐藤印刷所

広報 さめがわ

5月の人口と世帯
人口 6,742(−15)
男 3,424(＋2)
女 3,318(−17)
世帯数1,216(+3)

後世村民に残す緑の森

明治百年村民協和のしるし
昨年に続く「村民の森」植樹

鮫川村では、明治百年を記念する事業の一として、村民の森を設定し、現在の村政をそれぞれの分野で担当支持している代表者の手で植樹を行う計画を立て、昨年度から事業を実施しました。

用地は国有林を貸付され、字青生野一二六林班た小班で鹿角平牧野の南に隣接しています。

面積は昨年五・八八二五ヘクタール、今年三・七六ヘクタールで合計九・六四二五ヘクタールです。

今年はアカマツ一六、四〇〇本、スギ一、七〇〇本が植付けられ、植樹祭は四月三〇日現地で行われました。

この日は曇り空で霧雨の時々ふきつける植樹日和、祭典の神事に続いて村議会議長、棚倉林業事務所長の祝辞があり、村議会議員、農業委員、教育委員、民生委員等各委員各施設機関長、区長、婦人会長等各種団体長、地元青生野区役員組長等約一〇〇名の参会者によって記念植樹が行われました。

なお、この日消防団では蛭田藤留団長指揮の下に消防林の補植作業を行ない、また林業構造改善事業部分林の大規模植林が行われるなど、鮫川村の国土緑化運動は、盛んなもり上りを見せました。



今年は全国植樹祭が磐梯山麓で行われましたが、これに先がけて、村では「村民の森」で盛大な植樹祭を執行しました。

米の生産調整計画まとまる

今年になって突然打ち出された国の米生産調整施策は農業者の皆さんに大きなショックを与えましたが、村の説明会や部落懇談会などで大筋の納得をいただき、食糧管理法の維持と総合農政の展開に希望をかけて、次のような実施計画がまとまりました。

大字名	調整面積
赤坂西野	一一・二一 ha
西山	一〇・六二〃
赤坂中野	六・八八〃
赤坂東野	一一・七二〃
石井草	六・八一〃
富田	一五・二八〃
渡瀬	六・四九〃
青生野	六九・〇一〃
合計	青生野が目標を僅か下廻つたほか、各大字とも目標を超え、全体では二三・二%増となりましたが、渡瀬の内九・四四 ha は圃場整備の通年施行分です。



林構事業2年目に、西山馬場地内から大録田に通ずる延長1,524 m の大型林道が完成し、開通式が行われました。



転換休耕の内訳をみると

転作	二一・五一 ha
土地改良	九・六〇
休耕	三六・五四

林地、施設等 一・三六

転作には、飼料作物が一番多く、こんにやく、たばこ、豆類その他が選ばれています

休耕面積が五二・九%を占めることになりますが、できる限り土地改良を行うなどして生産性の高い土地づくりをすることが望まれ、休耕中の管理にも留意する必要があります。

農繁期です
火の元・戸締りを厳重に



植樹祭風景。上は記念植樹の実況。下は終つて村長から「村民の森」の概況説明をきく。

おめでた

四月
荻之沢 江田 博父一 夫
滝ノ下 市川 浩〃甲子男
二本田 酒井 安代〃国光
江竜田 鈴木 勇〃源一
火打石 佐藤 勝枝〃弘一
名下 西野紀美江〃長治

おくやみ

四月 世帯主
大戸中 緑川 フサ82 高之
中沢 円谷 キン81 武雄
大戸中 鈴木 ハツ87 常隆
五月
青生野 瀬谷 カ子73 政継
大石草 有賀 宏幸0 忠男
上大塩 矢吹 タヨ79 蓬畑福次郎

山間部の草地造成

岩手大学教授
農学博士　菊地修二

鮫川村の草地造成を午前中見てきたが、大体よくやっておられるが、テラスの斜面にも草を作ることが大切である

張芝をするなどテラス工法をやらなければ意味がない。エロージョンを防ぐためにも確実な方法が必要である。斜面に杭打をして軽く土をおさえておくのもよい。

斜面に作る草は、ウイーピング・ラブグラスがよい。これは砂丘に適する草で、それ自体は家畜に適しないが、追播によつてオーチヤード、ラジノに切りかえてゆく。

種子だけ播くとつかないから、土、肥料、種子をまぜて播けばよい。

草地は安定するまでは、次々と手を打つていかなければならない。それには追播を何回でもくり返すことが必要である。

山間部に草地を造る場合、頂上部には灌木があつた方が保水のためによい。

当村のような立地条件では糞尿を草地の上まで上げて行くように工夫し、草は簡易さく道で下りてくるように、牛舎の作り方などを考えてやれば、二人で三〇頭を飼う目標も立てられると思う。

草は、草地作りまでは誰もやれる。できた草を利用することはむづかしい。

サイロは草の利用に必要である。牛飼いになくてならないのがサイレージと乾草である。

乾草は市場取引が益々多くなつている。1K三五円するから商業ベースにのせられる

効果的な草作りは、労力はかかるが、販売する形にいくことである。コンクールでは水沢の人が一〇a当り一五、三八〇k採つている。

刈取回数は、土地の生産力と施肥量による。

阿武隈山系は、花崗岩の風化したもので、作れば土がよいから何でもできる。土に投資するのがよい。

草は刈らなければ収量がとれぬ。オーチヤードは刈らないと株上りがする。

乾草にするのは、おそ刈りがよい。自然乾燥で五〇%以下に水分をとばし、その後乾燥機に入れると、ドライヤーの効率が高くなる。

（講演要旨・未完）

備えあれば うれえなし

消防機械係長会議開く

鮫川村消防団では、火災の多発期に当り、指導のため技術者を招き、消防自動車ポンプや可搬式ポンプ等消防機械の綜合点検を行なうとともに五月二日には消防機械係長会議を招集して、機械の点検要領や内部構造等の研究検討会を開きました。



熱心な消防機械係長さんの研究検討会

団地造林のおすすめ

山村地域で、薪炭林のような利用率の低い森林原野を、計画的、かつ集団的に人工林に転換して、森林の生産力を増進させ、国土の保全を図ると共に、地域の経済振興に寄与するため、昭和四十五年度から団地造林事業の制度ができ、村がその地域として指定になりました。

この制度は、村内の山林原野で小沢、川、道路等で区切られた一団地五〇ヘクタールから、一〇〇ヘクタールの範囲内に、三ケ年で二〇ヘクタール以上造林し、前に造林した山林と合せて大造林地となるようにすることです。

この二〇ヘクタールは、一時に造林する必要はなく、計画の都合で、第一年三ヘクタール、第二年七ヘクタール、第三年一〇ヘクタール合計二〇ヘクタールとなつてもよいわけで。個所も区切られた団地の中ならば、五〇アール、七〇アールと数ケ所になつてもよいことになつています。

補助金も普通造林より一ヘクタール当り二万円程度上積みされます。なおこの制度では小型四輪車が通れる程度の作業道についても補助金が出ます

このような有利な造林ができるようになりましたので、造林者の皆様は互に話合いのうえ、共同施行されるようおすすめします。（産業福祉課）

林構部分林の造林進む

林業経営面積の拡大を図る目的で、林業構造改善事業により国有林野を活用し、二八七haの部分林が設定されました

村内で二〇の部分林組合、二八〇人の組合員でこの大規模な造林が行われています。

〔写真説明〕関越部分林組合の部分林は、設定面積26haのうち今年はアカ松八、三ha、スギ三、八ha、ヒノキ三、七haが植付されました。



待望の「振興山村」

村長　石田卯子八

（37）

山村と名のつく地域は、その立地条件から交通は不便であり、産業の基盤も劣弱であるから、経済文化、社会の開発がおくれていることは既成の事実であります

この較差をなくすことを目的として生まれた法律が、議員立法でできた山村振興法です。

わが村は、自然条件はもとより社会的条件からも、最も山村らしい山村といえる実質と態容をもつた地域ということができます。

しかし、ここ数年来この法律に基づく「振興山村」の指定をうけるため、陳情その他の運動を続けてきましたが、未だその指定に至らないことは甚だ残急であります

これは、昭和四一年に経済企画事務次官通達がでており産炭地域振興臨時措置法で定められた地区は、調査の対象としない旨の規定があり、わが村は「産炭地域」にされているため、調査から除外されてきたのであります。

産炭地域の指定は、村から要望または陳情したものではなく、またそのための恩恵も特にはうけておりません。

この名目だけの指定が、山村振興法の法益を阻むカベになつているのは、甚だ不合理でありますから、産炭地域指定を解除して貰うか、産炭と山村のダブル指定を認めて貰うか、何れかの方途を講ずるよう、先年来、全国山村振興連盟を中心として猛運動を続けてきました。

同じような条件の山村は、北海道二〇、福島六、茨城三山口八、福岡四、熊本四で全国に四五市町村あります。

毎年中央で開かれる全国大会に、調査保留措置の解除要請を提案し、一昨年は私が提案趣旨の説明を行いましたが昨年は福岡県で説明し、何れも万場一致で議決され、直ちに経済企画庁、通産省、大蔵省、自治省、農林省に陳情し強く要望しました。

また昨年は、北海道東北ブロック会議を宮城県で開き、茨城を加えて強力に運動するなど、できる限りの努力をつくしてきました。

このような過程で、関係省庁の幹部は「産炭地についてはなんとかしましよう」ということであつたが、私たちの側では、産炭地だけは昭和四五年度に是非解除して欲しいという点を押してきました。

それが新聞紙によると、五月六日の山村振興対策審議会が、経済企画庁の諮問に答えて、産炭地域等へも法を適用して調査の対象とすることを承認したと報導しております

数年来の運動が実を結んだわけで慶びにたえません。

これで「振興山村」へのかたいカベがとれるものと考えられ、この上は早く鮫川村がその指定をうけることを望むばかりであります。

新農村建設事業や農業構造改善事業、また林業構造改善事業で出来なかつた施設や事業が、この山村振興計画によつて完成される日を期待するものであります。

議会だより

第三回臨時会

三月二十八日に招集され十六名（欠席一名）の議員が出席して開かれ次の三議案が原案どおり可決されました。

◉議案第十六号　昭和四十四年度鮫川村一般会計補正予算（第十号）

四十四年度の最終補正予算で村税二百九万八千円、地方交付税七百十一万一千円等一千四十一万九千円の財源で診療自動車購入費七十万円、教育施設整備基金積立金五百万円、財政調整基金積立金四百二十万円、渡瀬地区ほ場整備事業事務費補助金二十三万八千円等が補正増になりました。これで四十四年度予算は二億九千二百七十万七千円になりました。

◉議案第十七号　昭和四十四年度鮫川村国民健康保険特別会計補正予算（第三号）

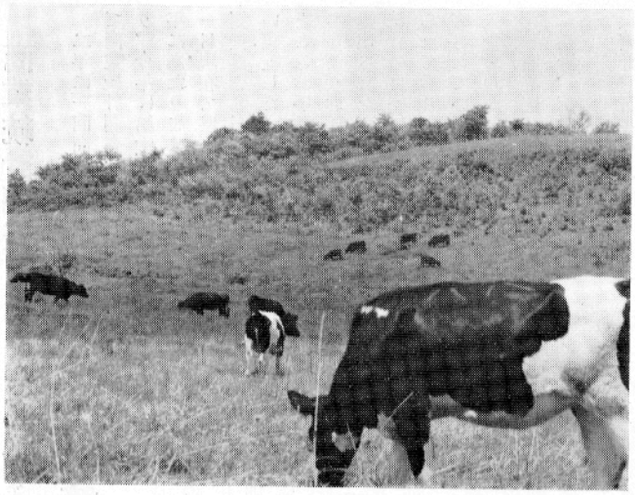
四十四年度の整理予算で国保会計では国庫支出金等三百五万円の減にともない、才出も減じ最終的に四千七百十万二千円の予算となりました。

診療所会計も診療収入七十万二千円の減にともない一般会計より四十五万六千円が繰入れられ、二十四万六千円の減で一千八十八万四千円の予算となりました。

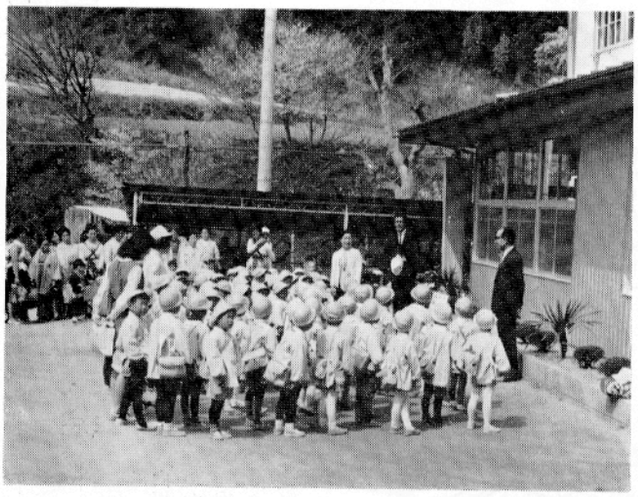
◉議案第十八号　青年学級開設について

鮫川村勤労青年学園を村公民館で開設するものです。





例年にない冬の寒さで牧草の伸びは十分でないが、5月となれば村内の牧野は次々と開牧され、牛の放牧が初まりました。



保育所のよい子たちは、5月6日に郡山のレジヤーセンターや開成山公園で春の遠足をたのしみました。（出発前に役場前で村長のお話をきくよい子たち）

鮫川史(19)

天保の飢饉後の地方経済

国島義広

天明三年と天保七、八年の飢饉は、阿武隈山系の村々は被害甚しく餓死者を出した事は前号にも述べた。

山の赤坂の村々に於ての被害は、言語に絶するものがある其の当時の一例を挙げれば、旧塚本村名主（天領は名主、主領は庄屋と言う）当時の三五郎、現在高坂武明氏の祖に当る天保の三五郎を言う。旧家に残る家文書中に、金円借用証書が数百枚もある。勿論貸し倒れとなったものである。尚又穀類（食糧）等を近郷村々にまで貸し、それが貸し倒れとして残っているのが注目される。

尚戸倉村では米を買って村民を救ったと言う遺書もある事は前号にも述べた。

按ずるにこの年は大凶作にて近郷の村々食うに食なく、借りても其の後餓死逃亡等により家が絶えて返済できず、其の儘となりし者は、富田、東野、中野、渡瀬等にも数多くあった。

これが近郷近在は勿論浅川、棚倉方面までも及んだ。当時断絶して居る証査から見ても他村も同じであったであろう青生野や東野の奥地に少ないのは、当時住民が住んで居なかったのか又は、信用がないので貸さなかったのかも知れない。

何れ其の当時の世相経済を知る好い参考資料でもある。当時各村の庄屋、組頭、百姓代等も飢饉により一家断絶した者もある。

斯様な者に不可抗力かも知れないが、然し当時棚倉藩主六万四百石松平周防守康圭が金六百両を借りて其の儘に国替となり、返済なく勿論貸倒れとなって居るのも見ゆ。

それは棚倉藩の経済破綻とも見るに足るもので、まして庶民に於てをやである。

又一面武家政治の専横とも見ることも出来る。何れ当時地方の富豪もそれにより共倒れとなり倒産したのであるまいか。然し其の時代の世相を知るに足る好い参考資料である

此の古文書を戦前の昭和の初期に、高坂武明氏の実父三五郎（後代）氏より筆者見せて貰ったのでよく覚えているが、同氏没してから数年後又再調すべく、昭和四十四年夏頃同家にて調査したのであるが、其の古文書が見つからず見る事が出来なかったのは残念であるが、確に天保九年十月十八日、松平周防守源康圭印借用金六百両也とあったことを記憶している。（未完）

◎土地立入のお知らせ◎

このたび、東京電力福島幹線建設所長より、土地収用法第十一条第三項の規定によって次により立入る旨の通知があったのでお知らせします。

記

一目的　事業準備のための調査及び測量

二事業の種類　特別高圧送電線の福島幹線増設工事

三立入期間

自昭和四十五年五月一日
至昭和四十六年四月十五日

四立入場所（本村関係分）

鮫川村のうち、大字赤坂東野字戸草、字伊柳沢及び大字渡瀬字青生野、字越虫

農業臨時雇標準賃金

鮫川村農業委員会では、昭和四十五年度の農業賃金を次のとおり定めましたので協定額を守って下さい。

一、農業臨時雇賃金標準額

イ、田植（十時間）三食付

一、二〇〇円

ロ、その他（八時間）一食付　一、〇〇〇円

ハ、山林下刈　一食付

一、二〇〇円

二、耕運機料金標準額

イ、水田耕起　一、八〇〇円

ロ、しろかき　一、〇〇〇円

ハ、畑耕起　一、五〇〇円

（標準一〇a）

〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃集団電話開通の記念碑

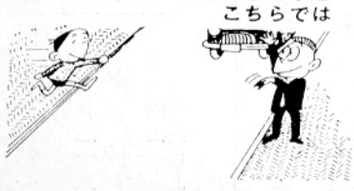
昭和四十一年に富田、渡瀬方部に一九六、次いで四十二年に西野、西山方部に二四三の農集電話が開通し、その後各方部から追加の希望が多く出され、第二次事業として、中野、東野、青生野地区の農集電話五二〇が昭和四十五年一月に開通したので、農集電話の数は九五九となりました。

このほど農集電話設置期成同盟会では、鮫川全村地域集団電話開通の記念碑を郵便局舎前に建立し、永くこれを記念することになり、除幕式には松平参議院議員も臨席され盛会でした。

○～○～○

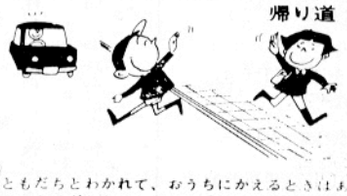


■よびあうな　みちのむこうと　こちらでは



おともだちなどが、みちのむこうにいるときは、せきたててよぶことはやめましょう。

■さよならの　あとがあぶない　帰り道

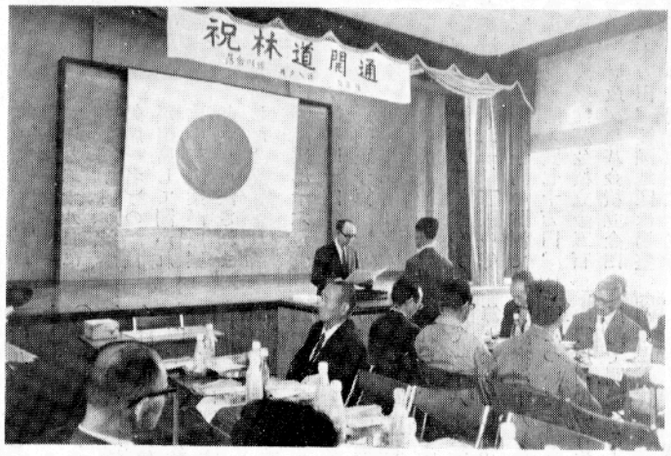


おともだちとわかれて、おうちにかえるときはあわててかけだしたりしないで、みちのみぎはしをただしく、おちついてあるきましょう。

商業統計調査

二年に一回商店を対象として商業統計調査を実施しており、今年は第十回目の調査の年にあたります。調査は六月一日現在で県より任命された調査員三名が村内各商店に伺い調査しますので、お忙しいところお手数でもご協力くださるようお願いします。なお提出された調査票については統計の目的以外に使用を禁じられており営業上の秘密は厳守されていますから正確な記入をおねがいします。

商業統計調査員
（西野、西山、中野の一部）
‖水野芳光
（東野、石井草、中野の一部）
‖宗田貞治
（富田、渡瀬、青生野）
‖松本好雄



今年完成して開通した林道は、林構林道2線、県単林道1線ですが、継続施行の林道には岩野草線、大石草線、中沢線があり、年次計画で完成に近づいていきます。

らんまんたる桜花の中
第一回 鮫川村公民館俳句大会

憲法記念日の五月三日、爛漫と咲き誇る桜花の中で、県南地方、白河、石川、東白各町村から、多数の俳句同好者の参集を得て盛大に開催されました。

投句者四十四名（一人五句以内）、出句二百五句の大量投句があり、当日の出席者は二十四名。

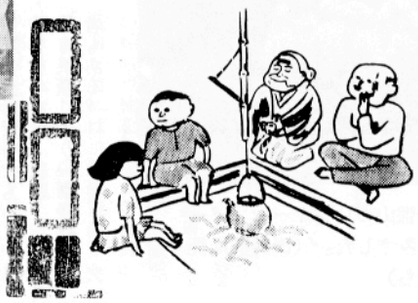
午前十時より会員により作品の互選に入り、午後からは県南唯一の俳句月刊誌「青雲」を主宰する福原十王先生より「俳句初学者のために」と題して約一時間講演があり、引続き選句披講、選評、賞品贈呈、記念撮影等があり午後四時大会を終了した。

当日の互選最高点者には、石田村長、水野教育長、大楽公民館長より、それぞれ美しい色紙掛等の賞品が贈られ、特選入賞者には福原先生より直筆の立派な色紙がそれぞれ贈られました。当日の成績は次のとおりです。

一位 村長賞 根本撫松(石川)
二位 教育長賞 水野清子(石川)
三位公民館長賞矢吹兼先(鮫川)

福原十王先生「特選」

天　大槃若経がしみ入る花ぐもり　白坂勝弥(鮫川)
地　呼応して花十方は山ばかり　金沢斗暁(鮫川)
人　赴任せしこの地に花の遅速あり　田村矢祭(石川)
秀一　竿折れてくの字に消えし山魚かな　白坂勝弥(鮫川)
秀二　寺桜今朝の女の薄化粧　蛭田寿秋(鮫川)
秀三　鶏鳴に名残りをつつむ春の星　水野東効(石川)





鮫川公民館俳句大会参加者



前半は多少曇天が目立ち、寒暖の変動が大きく、晩霜のおそれがある。後半は天気が周期的に変わり、一時大きくくずれる日があり、月末ごろは低温が目立つ見込み。
月の総降雨量は平年並みかやや多めの見込みである。

2、苗代の管理

(1) 畑苗代　被覆した期間がやや長かつた所が多いので、日中はよく直射日光に当て、かん水の量も少なめとし、植付が間近い苗代でも夜間もビニールを開いて外気にならす。

(2) 保温折衷苗代　4月末に除覆したところでは、除覆後の日中の気温がやや低かつたため、葉色の黄化している苗もみられるが、今後の管理としては、暖い日は浅水として地温を上昇させ、生育の促進をはかることである。

(3) 苗代の病害虫防除

ア　畑苗代では苗いもち病が発生するおそれがあるので、苗代後期の4～5日おき2回薬剤（ブラエス、カスミン、ヒノザンなど）を1アール（30坪）当り液剤の場合20ℓ、粉剤の場合 350g を散布する。

イ　イネヒメハモグリバエの防除

5月半ばころ曇雨天が目立つ予想なので、特にこの害虫の予防措置として、田植前にメカルバム剤(ベスタン乳剤300倍、アール当り15ℓ）などを散布する必要がある。

3、本田の施肥　……施肥は品種と気象を見きわめて…

ア　今年は特に気温の変動と生育全般の低温が予想されているので、チツソは基肥を若干控えめとし、今後の生育をみて追肥で調節する。りん酸、加里はやや多目にする。

イ　農林21号やコシヒカリ、こがねもちなどは特にチツソの量を控え目に施すようにする。

4、本田初期の害虫　……今年は多く発生する……

ア　イネヒメハモグリバエ

田植後深水、低温などの条件になると被害が多くなり易いので今年は特に水管理に注意（浅水に）する一方薬剤散布をする（ベスタン、スミチオン、バイジット、ダイアジノンなど）

5、休耕田の雑草防除……雑草防止は初期が大切……

(1) 雑草防除体系

イ耕起の代かき　湛水　代かき7日以内にPCPまたはPAM（粒剤5～6K）10a当り
湛水　雑草が発生し、大きくなつたら（出穂開花前）PCP水溶剤又はグラモキリンデシコンなど散布。

ロ湛水（湿田）（代かきせず）
湛水　6月～9月　雑草が発生したらPCP水溶剤、グラモキリン、デシコン、ワイダツク散布

ハ乾田　5～6月頃（代かきせず）ポミカル（300～400g 水100～200ℓ）10a当りデシコン、ワイダツクなど散布
湛水または乾田　雑草が発生し、大きくなつたら(出穂開花前)PCP水溶剤

◎休耕の場合は耕起、代かきをし、湛水状態に保つことが最も良い（温水溜池に利用するのがよい）

病気全快記念に寄付

水野芳光（大塩）さんは村の統計調査員、中野長生会長、社会学級長等をつとめ、社会のために活躍されていますが、先に一ヶ月程病気のため入院されましたが全快して退院されました。

このほど全快を記念し、社会福祉のため役立てて下さいと金一万円を村の社会福祉協議会に寄付されました。

◉今月の納税

固定資産税第一期分
納期限　五月二十五日
おくれず　わすれず
納期内に　納めましょう!!